（別紙2-3）

事業所名:　グループホーム恵の里

作成日:　令和 5 年 11 月 25 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議でホームyの身体拘束に関する取り組み状況も会議に諮り、議事録に残しておくことが望ましい。	議事録の中に身体拘束実施状況を一文入れる。	実施する前に職場の理念をもう一度理解することから始める。またその内容を運営推進会議で委員で協議する。	12ヶ月
2	10	第三者（外部）評価受審状況を重要事項とし家族等に説明することが求められており、重要事項説明書において第三者（外部）評価の受審状況がわかるように、第三者（外部）評価実施の有無、評価実施日、評価機関名、評価結果の開示状況を記載するとともに、使用時には受審に合わせて家族へのアンケートを実施することを伝え、家族jの意見をくみ取る機会となることを説明し、今後の運営に反映することを期待する。	重要事項説明書の中に第三者評価実施状況を記載する。	重要事項説明書の中に評価実施状況を記載し、家族等に説明行う。	12ヶ月
3	35	今後、コロナ禍収束を見据え、近隣の地域住民に対し、訓練時の入居者の見守り、協力を再開することを期待する。また、現在、BCP（業務継続計画）の策定を進められており、今後、当BCPに沿った研修、訓練（シミュレーション）の実施を期待する。	避難訓練（民生委員）、感染、災害のBCP作成を行う。備蓄品の消費期限のチェックリポート行う。	BCP計画書に沿って研修、訓練を行う。 近隣住民に呼びかけを行い、協力していただく。	12ヶ月
4	36	管理者および職員も含めて言葉づかいが気になる場面があることを課題と捉えており、引き継ぎ接遇研修等で研鑽方言を用いながらも入居者hw敬意を払った対応や言葉づかいを意識した支援に期待する。	敬意を払った対応や丁寧な言葉づかいができるようになる。	研修計画書に基づいて職員の接遇マナー研修を行う。	5ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。